

【内容と関連】小4 熱気球を作ろう

単元	金属、水、空気と温度	学習時間	2コマ（45分程度×2）
問題	熱気球を高く飛ばすにはどうすればよいのだろうか。		
内容	JAXAの「宇宙で授業パッケージ」の「宇宙や空を調べるためには」を使い、JAXAでは宇宙や空を調べるために気球が使われていることに触れ、気球に興味をもたせる。その後、熱気球の仕組みを学習し、空気が温まると浮くことを実感させ、理解を深める。		
宇宙との関連	JAXAは実際に熱気球を利用して地球の大気圏内と宇宙について研究していることを伝え、宇宙や科学技術を身近に感じられるようにするとともに、興味・関心を高めたい。		